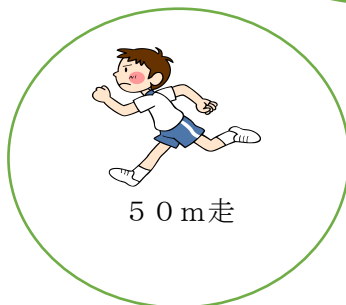
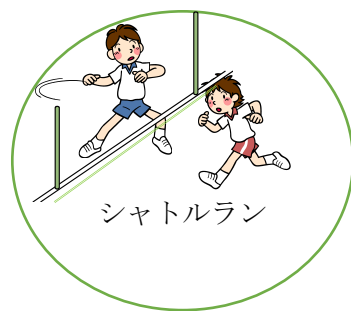




全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果の概要

令和6年度



令和7年3月

柳川市教育委員会

令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の概要

令和7年3月 柳川市教育委員会

I 全国体力・運動能力調査結果の概要

1 体力テスト種目及び体力要素 (調査対象は小学5年生、中学2年生)

種目	要素	種目	要素
①握力 (kg)	筋力	⑤20m シャトルラン (回)	全身持久力
②上体起こし (回)	筋パワー・筋持久力	⑥50m走 (秒)	疾走能力
③長座体前屈 (cm)	柔軟性	⑦立ち幅跳び (cm)	筋パワー・跳躍能力
④反復横跳び (点)	敏捷性	⑧ボール投げ (m)	巧緻性・投球能力

※ 小学生の場合、全身持久力は「シャトルラン」を実施

※ 中学生は「シャトルラン」か「持久走」のどちらかを選択 (両方実施した場合は得点の高い方で評価)

2 体力合計点の状況 (全国及び福岡県との比較)

※ 上記8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化し、合計点の平均値を算出

※ 網掛け部分は全国平均値を上回った数値、枠囲みは下回った数値 (以下同様)

令和6年度	小学校 (5年)		中学校 (2年)	
	男子	女子	男子	女子
柳川市 平均値	54.17	56.43	45.54	48.35
(前年度)	55.06	56.90	43.41	48.11
福岡県 平均値	52.54	53.60	43.10	47.87
全国 平均値	52.53	53.92	41.86	47.37
市と全国平均値との差	+1.64	+2.51	+3.68	+0.98

○ 本市は小学校男女、中学校男女とも全国及び県平均を上回っている。

3 各種目の状況 (全国及び福岡県との比較)

【小学校5年男子】

※ 50m走は数値 (秒) が少ないほど上位。

種目	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横跳び (点)	シャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅跳び (cm)	ボール投げ (m)
柳川市	16.05	19.42	32.36	42.20	54.07	9.25	152.22	22.80
福岡県	16.00	19.30	33.96	40.30	47.83	9.51	147.27	21.38
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75
全国との差	+0.04	+0.23	-1.43	+1.54	+7.17	-0.25	+1.80	+2.05

○ 長座体前屈 (柔軟性) 以外は全国平均を上回り、良好な状況である。特に20mシャトルラン (全身持久力) は全国平均をかなり上回っている。

【小学校5年女子】

※ 50m走は数値（秒）が少ないほど上位。

種目	握力 (kg)	上体起 こし (回)	長座体 前屈 (cm)	反復横 跳び (点)	シャト ルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち幅跳 び (cm)	ボール 投げ (m)
柳川市	15.89	19.01	36.18	42.23	42.81	9.45	146.39	14.41
福岡県	15.79	18.32	38.03	38.26	37.17	9.82	139.54	13.18
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15
全国との差	+0.12	+0.85	-2.01	+3.53	+6.22	-0.32	+3.26	+1.26

○ 長座体前屈以外は全国平均を上回り、良好な状況である。特に20mシャトルランは男子同様全国平均をかなり上回っている。

【中学校2年男子】

※ 50m走は数値（秒）が少ないほど上位。

種目	握力 (kg)	上体起 こし (回)	長座体 前屈 (cm)	反復横 跳び (点)	シャト ルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち幅跳 び (cm)	ボール 投げ (m)
柳川市	30.04	27.54	45.14	53.33	89.62	7.83	208.70	22.31
福岡県	29.05	25.78	44.93	52.10	82.29	7.94	200.23	20.86
全国	28.95	25.94	44.47	51.51	78.98	7.99	197.18	20.57
全国との差	+1.09	+1.60	+0.67	+1.82	+10.64	-0.16	+11.52	+1.74

○ すべて全国平均を上回り、良好な状況といえる。特に20mシャトルランは全国平均をかなり上回っている。

【中学校2年女子】

※ 50m走は数値（秒）が少ないほど上位。

種目	握力 (kg)	上体起 こし (回)	長座体 前屈 (cm)	反復横 跳び (点)	シャト ルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち幅跳 び (cm)	ボール 投げ (m)
柳川市	24.11	20.65	46.28	44.85	52.89	8.99	175.04	13.00
福岡県	23.19	21.22	46.14	46.09	52.33	8.95	168.86	12.33
全国	23.18	21.56	46.47	45.65	50.67	8.96	166.32	12.40
全国との差	+0.93	-0.91	-0.19	-0.80	+2.22	+0.03	+8.72	+0.60

○ 上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、50m走は全国平均を若干下回っているが、立ち幅跳びは、全国平均をかなり上回っている。

1 体力合計点平均値の経年比較

※ () 内は全国平均値

児童生徒		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
小5年	男子	55.04 (52.28)	+2.76	55.06 (52.59)	+2.47	54.17 (52.53)	+1.64
	女子	56.05 (54.31)	+1.74	56.90 (54.28)	+2.62	56.43 (53.92)	+2.51
中2年	男子	45.49 (41.04)	+4.45	43.41 (41.32)	+2.09	45.54 (41.86)	+3.68
	女子	50.12 (47.42)	+2.70	48.10 (47.22)	+0.88	48.35 (47.37)	+0.98

○ 本市の児童・生徒の体力合計点平均値は、今年度も小中学校男女全てが全国平均を上回った。

II 全国運動習慣調査結果の概要

ここでは、日常生活における個々の児童・生徒の運動の状況ならびに小・中学校の体育科授業に関して児童・生徒質問調査の結果を抽出し、集計している。

1 質問項目の内容

※ 児童・生徒への質問項目（小学校：18項目・中学校：18項目）

※ ゴシック体で示したものは、本市において特徴的な結果項目を示す

小 学 校	中 学 校
① 運動やスポーツが好き	① 運動やスポーツが好き
② 運動やスポーツは大切	② 運動やスポーツは大切
③ 中学校で授業以外に自主的に運動したい	③ 中学校卒業後、自主的に運動がしたい
④ 地域のスポーツクラブの所属	④ 部活動やスポーツクラブの所属
⑤ 体育の時間外での運動時間	⑤ 運動部や地域スポーツクラブ外の運動時間
⑥ 朝食を毎日食べる	⑥ 朝食を毎日食べる
⑦ 1日の睡眠時間	⑦ 1日の睡眠時間
⑧ 平日のテレビ・ビデオ・DVD等の視聴時間	⑧ 平日のテレビ・ビデオ・DVD等の視聴時間
⑨ 体育の授業は楽しい	⑨ 保健体育の授業は楽しい
⑩ どんな時に楽しいと感じるか	⑩ どんな時に楽しいと感じるか
⑪ 体育の授業で進んで学習に参加している	⑪ 保健体育の授業で進んで学習に参加
⑫ 目標を意識した学習をする	⑫ 目標を意識した学習をする
⑬ 友達と助け合ったり、教え合ったりする	⑬ 友達と助け合ったり、教え合ったりする
⑭ ICTを使った学習をする	⑭ ICTを使った学習をする
⑮ 体育の授業で振り返り活動をする	⑮ 保健体育の授業で振り返り活動をする
⑯ 体力・運動能力向上の目標を立てている	⑯ 体力・運動能力向上の目標を立てている
⑰ 保健の学習を生かして生活している	⑰ どんな時に楽しいと感じるか
⑱ 保健の学習で運動意欲が向上した	⑱ 保健の学習で運動意欲が向上した

2 本市において特徴的な調査結果

※ 網掛け部分は全国平均値を上回った数値、枠囲みは下回った数値（以下同様）

【小学校5年】

質問① 「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」

%	好き		やや好き		ややきらい		きらい	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全 国	73.0	54.8	20.2	31.4	4.5	9.5	2.2	4.3
福岡県	74.9	56.0	19.2	31.3	3.9	8.8	2.0	3.8
柳川市	77.7	65.2	18.4	29.1	2.3	4.9	1.6	0.8

○ 昨年度は、女子は全国に比べて「好き」が下回っていた。しかし、本年度は男女とも全国に比べて「好き」が上回っている。

質問⑤ 「体育の授業以外で運動やスポーツをどのくらいの時間していますか。」
（一週間の総運動時間）

時 間	男子	女子
全 国	550.1	331.8
福岡県	595.7	351.5
柳川市	552.0	318.5

○ 今年度、男子は全国平均を上回ったが、女子は全国平均を下回っている。

質問⑥ 「朝食は毎日食べますか」

%	毎日食べる		食べない日もある		食べない日が多い		食べない	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全 国	81.3	79.5	14.6	16.7	3.0	3.0	1.1	0.8
福岡県	77.0	75.1	17.1	19.7	4.0	4.0	1.8	1.2
柳川市	78.8	77.9	16.9	17.6	3.9	3.3	0.8	1.2

○ 男女ともに「毎日食べる」が全国と比べてやや下回った。

質問⑧ 「平日の視聴時間」

〈男子〉

％	5h～	5～4h	4～3h	3～2h	2～1h	～1h	0h
全 国	18.7	11.0	14.7	20.4	21.9	11.5	1.7
福岡県	21.0	11.3	14.6	20.4	20.5	10.5	1.8
柳川市	20.7	11.7	13.3	21.5	21.5	10.2	1.2

〈女子〉

％	5h～	5～4h	4～3h	3～2h	2～1h	～1h	0h
全 国	14.6	10.4	13.8	19.6	23.4	15.9	2.2
福岡県	15.6	10.6	13.8	20.3	22.4	15.1	2.3
柳川市	11.9	12.3	18.0	19.7	22.1	12.7	3.3

○ 視聴時間は、昨年度の女子の5h～（16.3％）の割合が減少しているものの、男女とも全国より長い傾向にある。

質問⑨ 「体育の授業は楽しい」

％	楽しい		やや楽しい		あまり楽しくない		楽しくない	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全 国	75.0	59.5	19.7	30.5	3.7	7.4	1.7	2.6
福岡県	74.5	59.9	19.9	30.4	3.7	7.3	1.8	2.4
柳川市	83.7	70.3	12.7	26.4	2.4	2.1	1.2	1.3

○ 今年度は、体育の授業は楽しいと実感している子どもの割合が、全国と比べて男女とも大きい。

質問⑩ 「体育の授業でICTを使った学習をすること」

％	いつもある		だいたいある		あまりない		全くない		ICTを活用していない	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全 国	21.7	18.4	35.5	39.8	22.7	22.1	4.4	3.5	15.7	16.2
福岡県	20.8	16.6	34.2	38.5	21.0	22.0	4.9	4.0	19.1	18.9
柳川市	15.9	17.5	34.9	32.1	23.0	20.4	4.4	1.7	21.8	28.3

○ 男女ともに全国や県平均と比べて、ICTを使う頻度が少ない傾向にある。

【中学校2年】

質問① 「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」

%	好き		やや好き		やや嫌い		嫌い	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全 国	65.5	43.2	25.1	33.7	6.3	15.2	3.2	8.0
福岡県	67.3	43.5	24.4	35.3	5.8	14.7	2.5	6.5
柳川市	68.0	38.8	26.0	42.1	4.1	14.2	1.9	5.0

○ 男子は全国に比べて「好き」が上回ったが、女子は昨年同様下回った。

質問⑤ 「体育の授業以外で運動やスポーツをどのくらいの時間していますか。」
(一週間の総運動時間)

時 間	男子	女子
全 国	665.7	665.7
福岡県	802.2	760.2
柳川市	646.2	667.1

○ 男子も女子も全国平均と同程度である。

質問⑥ 「朝食は毎日食べますか」

%	毎日食べる		食べない日もある		食べない日が多い		食べない	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全 国	81.6	74.4	12.3	18.8	3.9	4.8	2.1	2.0
福岡県	79.0	72.8	13.6	19.4	4.8	5.4	2.6	2.4
柳川市	77.2	75.5	16.0	19.8	4.5	3.4	2.2	1.3

○ 男子は、「毎日食べる」が全国と比べて下回った。女子は、全国と比べて上回った。

質問⑧ 「平日の視聴時間」

〈男子〉

%	5h～	5～4h	4～3h	3～2h	2～1h	～1h	0h
全 国	17.6	12.0	20.5	26.5	18.3	4.5	0.6
福岡県	16.7	11.0	20.6	27.1	18.8	5.1	0.8
柳川市	17.6	13.9	19.9	27.7	16.9	3.4	0.7

〈女子〉

%	5h～	5～4h	4～3h	3～2h	2～1h	～1h	0h
全 国	16.4	12.1	20.7	26.1	18.6	5.6	0.5
福岡県	16.2	11.5	20.1	26.4	19.9	5.5	0.5
柳川市	17.2	12.6	24.3	23.0	19.2	3.8	0.0

○ 男女ともに全国や県と比べて同程度といえる。

質問⑨ 「保健体育の授業は楽しい」

%	楽しい		やや楽しい		あまり楽しくない		楽しくない	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全 国	57.4	39.5	34.3	44.3	5.9	12.4	2.4	3.8
福岡県	63.8	44.9	30.8	43.4	4.1	9.4	1.3	2.3
柳川市	69.4	47.6	26.2	43.6	4.0	8.4	0.4	0.4

○ 全国と比べ、男女ともに保健体育の授業が楽しいと実感している生徒の割合が大きい。

質問⑩ 「保健体育の授業で ICT を使った学習をすること」

%	いつもある		だいたいある		あまりない		全くない		ICTを活用していない	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全 国	23.0	16.5	43.8	46.9	19.0	21.0	2.0	1.8	12.3	13.9
福岡県	24.7	17.7	44.5	47.7	17.8	20.2	1.9	1.5	11.1	13.0
柳川市	11.6	6.8	38.4	35.0	23.9	26.2	2.2	2.1	23.9	30.0

○ 男女ともに全国や県平均と比べて、ICT を使う頻度が少ない傾向にある。

Ⅲ 全体考察

1 成果

- 体力合計点について令和4年度から令和6年度の経過を見てみると、柳川市全小中学校男女とも全て全国平均を上回っており、概ね良好な状況にあるといえる。また、中学校2年生女子においては、令和4年（+2.70）から令和6年（+0.98）にかけて1P以上数値が下降しているものの、中学校2年生男子においては、全国平均を3P以上も上回っている。
- 種目別にみると、「20mシャトルラン」（全身持久力）において、小・中学校の男女ともに全国平均を大きく上回った。この傾向はここ数年続いている。加えて、小学校男女と中学校の男子とも「握力」（筋力）、「上体起こし」（筋パワー・筋持久力）、「反復横跳び」（敏捷性）、「50メートル走」（疾走能力）、「立ち幅跳び」（筋パワー・跳躍能力）、「ボール投げ」（巧緻性・投球能力）においては、全国平均を上回っている。全国平均を下回った種目は、「上体起こし」、「反復横跳び」、「50メートル走」の中学校女子と「長座体前屈」（柔軟性）の小・中学校男女のみである。このように、本市の体力・運動能力は、全国と比較して上回っているといえる。
- このような良好な結果の要因としては、運動・スポーツが好きな児童生徒が多く、体育や保健体育の授業以外で各種の社会体育等の運動やスポーツをしている時間も比較的長い。また、体育や保健体育の授業が楽しいと感じている児童生徒も多いことから、体を動かすことを好む児童生徒が多くいることが考えられる。更に、各小中学校が体力向上プランに「1校1取組」を掲げ、体力アップシートを活用し個人と学級合計の目標達成に向けた取組を行っていることも、成果につながっていると考える。

2 課題

- 運動能力テストから見えてくる体力・運動能力面での課題として、「長座体前屈」（柔軟性）がある。

また、質問紙から以下の三項目が課題として見えてきた。

- ・「運動やスポーツをすることが好きですか。」
- ・「朝食を毎日食べていますか。」
- ・「体育の授業で ICT を使った学習をすること。」

- 「長座体前屈」（柔軟性）については、昨年度が全国平均を小・中学校の男女で下回った。今年度も、中学校男子を除き全国平均を下回っている。今後は改善に向け、体づくり運動での柔軟性を高める動きを、学習前のストレッチ等一層取り入れ充実させる工夫が必要だと考える。
- 中学校女子において、「運動やスポーツをすることが好きですか。」の項目で、好きと答えた生徒の割合が2年連続で全国平均を下回っている。運動が苦手な女子生徒が運動やスポーツが楽しいと感じる取組を探り、体力向上や運動習慣形成を図る方策の検討が必要である。
- 朝食を毎日食べる児童生徒の割合が、全国に比べ少ない傾向にある。体育（保健体育）の授業において、朝食を毎日食べることと自らの体をよりよく発育・発達させるための生活との関連について学ぶ機会を充実させることが必要であると考え。それとともに、保護者を含めた PTA 活動等で、「早寝、早起き、朝ごはん」等の活動を推進し、家庭での実践をよりよいものにするこことで、児童生徒の体力の向上につながると考える。
- 本市の体育（保健体育）の授業での ICT の活用率が低かった。今年度も昨年度同様、小・中学校の男女全てで全国平均を下回った。昨年度の体育科の研究発表会（於 垂見小学校）や本年度の GIGA スクール構想推進プロジェクト（於 柳河小学校）で、器械体操の公開授業が行われた。その折、子供達が自分の試技の様子をカメラで録画したり、電子黒板で交流を深めたりする授業展開がなされた。その後、ICT 機器を利活用することの良さを児童生徒や教職員が感じ取り、ICT 機器を使った学習が広がりつつある。この流れを大切に、体育（保健体育）の授業で、ICT を積極的に活用するような授業を展開することをさらに促し、児童生徒の動きの質を高め、体力を向上させたい。